



wood-burning stove

moku moku ®



moku moku

森林を活かす

薪を燃やして暖をとる。

このことは一見すると、山から木を切り出し、森林資源を一方的に消費することのような印象を受けます。しかし、実際は森の活性化にもつながっているのです。

薪などの木質燃料は、

自然界から無駄なく得られるバイオマスエネルギーの一種で、再生可能エネルギーの中で唯一「炭素」を含んでいます。

そのため、燃やすことによって二酸化炭素を排出しますが、

森はその成長過程で光合成により、

その分の二酸化炭素を吸収するので、排出と吸収によるバランスは、プラスマイナスがゼロになります。

このような炭素循環の考え方を「カーボンニュートラル」と言い、地球の温暖化対策にもつながるとされ、注目を浴びています。

森林を活かす。

それが moku moku の薪ストーブです。





HOYU-01



HOYU-02



HOYU-03



HOYU-04

- HOYU-01 サイズ：縦 635mm×横 490mm×厚さ 380mm 煙突直径：150mm 重量：約 129kg 出力：12kw 暖房面積：66㎡ カラー：black / white enamel
- HOYU-02 サイズ：縦 570mm×横 410mm×厚さ 315mm 煙突直径：125mm 重量：約 95kg 出力：5kw 暖房面積：36.3㎡ カラー：black / white enamel
- HOYU-03 サイズ：縦 560mm×横 460mm×厚さ 310mm 煙突直径：125mm 重量：約 95kg 出力：5kw 暖房面積：36.3㎡ カラー：black / white enamel
- HOYU-04 サイズ：縦 733mm×横 604mm×厚さ 439mm 煙突直径：150mm 重量：約 150kg 出力：14kw 暖房面積：88㎡ カラー：black / white enamel



和泉市の地域ブランド「いずみ印」認定

薪ストーブ moku moku が、和泉市の地域ブランド「いずみ印」の認定を受け、「関西ウォーカー」に掲載されました。

【和泉市の地域ブランド「いずみ印」とは】

和泉商工会議所と和泉市では、地域の優れた素材・技術などを活かし、和泉らしい魅力ある地域産品など、全国に誇り得る資源を発掘し、和泉市独自のブランド「いずみ印」として認定し、価値の向上と販路の拡大、及び和泉市内外への周知等に寄与することを目的として、和泉ブランド認定事業を行っております。



更にクリーンな排気を実現「強制排気筒ユニット」

火入れからクリーンバーン機能（二次燃焼）が開始されるまではどんな薪ストーブであっても煙は出ます。その煙さえも軽減させるのが「強制排気筒ユニット」です。

通常の屋根上煙突の設置も不要。

「薪ストーブ＝煙突＝煙」の常識を覆す「強制排気筒ユニット」。

メンテナンスはホースにつないで水を流すだけであり、屋根に上っての煙突掃除も不要です。

moku moku はユーザー様の声と環境にとことんこだわります。

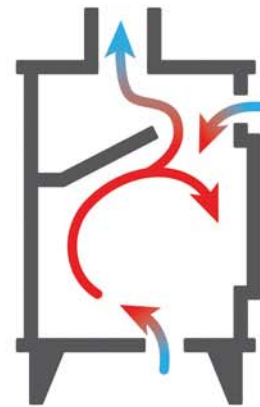


クリーンバーン機能

moku moku の薪ストーブは、クリーンバーン機能を採用しております。クリーンバーン機能とは、薪を燃やすことによって発生する不純物を再度燃やすという二次燃焼をより高める機能です。

これにより、薪の消費量や煙突内の汚れを減らし、クリーンな排気を得ることができます。

さらに、構造がシンプルであるために非常にメンテナンス性が良いというメリットがあります。



安定的な薪の供給をお約束いたします

森林を健全な状態で維持していくためには、間伐は欠くことのできない作業です。間伐未実施で放置されている森林は光が射し込まないため、もやし状の森林となり、風雪に弱くなります。間伐が適切に実施されている森林は林内に適度に光が射し込み、下草などが繁茂しているため、土砂流出防止機能が高く、生育も良くなり、風や雪にも折れにくい健全な森林へと成長します。

moku moku はそのひとつの取り組みとして、その切り捨てられた間伐材を薪ストーブの燃料である薪にし、moku moku ユーザーに安定的に供給することで森林を活かします。



wood-burning stove

moku moku®



ホーローと鋳物の魅力

ホーローとは、金属の表面にガラス質の釉薬を焼き付けた素材です。金属は強度も熱伝導性も高く、加工のしやすい素材ですが、その反面、腐食しやすく、傷つきやすいという欠点があります。また、ガラスは色彩性に優れ、腐食や熱に強く、傷が付きにくいのですが、強度が低くて脆いという欠点があります。ホーローは、金属の強度とガラスの美しさを併せ持つ、優れた複合素材なのです。

また、moku moku の薪ストーブは、金属の特性を活かした鋳物で製造されています。鋳物は輻射熱による遠赤外線効果が高いため、身体を包みこむような、芯まで染み込むような、優しくてやわらかな暖かさをもたらしてくれます。

ゆらめく癒やしの炎

見るともなしに炎を眺めているだけなのに、いつの間にか癒やされている。

そんな経験はありませんか。

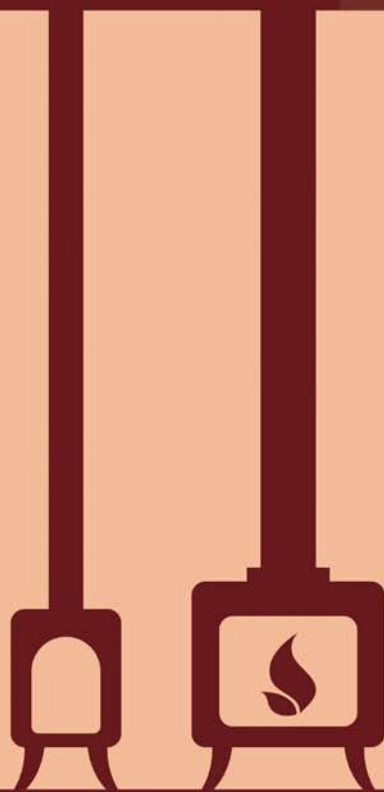
炎のゆらめきは「1/fゆらぎ」という、星のまたたき、風の動き、清流のせせらぎなどと同様の、規則性のない自然界特有のゆらぎを持っていて、そのゆらぎが私たちを癒やしてくれるのです。

薪ストーブの中でゆらゆらとゆれる炎。

薪のはぜる音。

あたたかな光と優しいぬくもりに癒やされながら、

moku moku の薪ストーブで、ゆったりと至福の時をお過ごしください。



wood-burning stove
moku moku®



販売代理店

